

# 砂防コンサルタント若手技術者向け研修 (平成26年12月3日、平成27年1月9日)



第3回(平成27年1月9日)

講師 : 南特任教授  
参加者 : コンサルタント技術者(採用10年程度未満)、  
H27春にコンサルタント就職予定の流域砂防研究室の学生、  
その他希望者

## 砂防コンサルタント若手技術者研修報告

北海道大学大学院 農学研究院  
森林管理保全学分野 流域砂防学研究室  
布川雅典

先日 12 月 3 日、コンサルタント企業や流域砂防学研究室から若手技術者と就職内定者等そして支部会からのオブザーバーの参加のもと、北海道大学農学部本館にて若手技術者研修が行われました。講師は北大農学部国土保全学研究室 南哲行特任教授にお願いいたしました。

我が国の自然条件から話は始まり、災害事例が紹介されたのち、本講義の中心へと話はすすんでいきました。そのなかで、砂防の歴史を追いかける形で、砂防の始まりから現代の砂防事業のあり方まで、簡潔かつ要点を述べていただきました。

近年の砂防に関するお話しでは、当時のご自身の体験を交えてのお話しが皆さんの興味をひきだし、熱心に聞き入っておられました。特に近年の法整備に関する場面では、当時中心となっていたこともあり、設立経緯など詳しくかつ「なま」のお話しを聞かせていただきました。

歴史や法整備に関する話は、私は学生時代には現実味を持って聞くこともできなかったのですが、みなさんはいかがでしょう？しかし、業務として砂防に携わる方々にとってそれらの内容は業務と直接関係するだけに、非常に貴重な講義であったのではないかと思います。

講義終了後も「素朴」な疑問がいくつもでて、予定時間を過ぎても南先生とのやりとりが熱心に行われていました。今回は時間の関係上すべての内容をお話ししていただくことができなかつたため、次回開催を約束して終了しました。南先生ありがとうございました。ご参加いただきました皆様にも御礼申し上げます。